



広

報

2009
5/10

No. 537

あ

い

づ

ば

ん

げ



交通安全を願って

チャレンジデー2009

5月27日(水) 午前0時～午後9時



チャレンジデーってなあに？

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に全国で一斉に開催される住民総参加型のスポーツイベントです。人口規模がほぼ同じ自治体・地域同士が午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して運動・スポーツを行った住民の参加率(%)を競います。

敗れた場合は対戦相手の市町村旗を庁舎のメインポールに1週間掲揚するというユニークなルールで行われています。

対戦相手はこんな町!!

昨年に引き続きですが…

～市民とともに創る 住みよいまち～

北海道 深川市 人口 24,746人



○自然

北海道のほぼ中央に位置しています。市の南を石狩川が貫流し、河川の両側に開ける平地に市街地と水田が広がっています。

平均気温は6.4℃(最低気温はなんとマイナス28.2℃)、最深積雪は122cmです。

○地名の由来

域内を流れる大鳳川(アイヌ語の「オオホ・ナイ」)の意識「深い・川」とする説があります。

○産業(特産品)

農業が基幹産業で道内有数の稲作地帯であり、「ほしのゆめ」「きらら397」など良質良食味米の主産地として高い評価を受け、またソバの生産量は国内第2位を誇っています。

○ゆかりの人物

鶴見常夫氏(坂下二中校長)…深川西高校の卒業生です。

運動をして、体を動かすことの爽快さを感じましょう。

※当日のイベント等についてはチャレンジデーニュースをご覧ください。

チャレンジデーオリジナルTシャツ発売中

今年もオリジナルTシャツを販売します。ご希望の方は、サイズ・代金(1枚600円)を添えて事務局(TEL 83-2234)まで申し込みください。数に限りがあります。お早めに!!

チャレンジデー速報配信します

当日、1時間ごとの参加率の状況をメールで配信します。希望される方はスポーツ情報希望と入力し、下記までメールを送信してください。
cyuou@town.aizubange.fukushima.jp

運動の内容は普段行っているスポーツでもOK
掃除・買物・犬の散歩でも、運動を意識して行えばOK

チャレンジデーで15分間、楽しく体を動かしましょう！



**15分間運動したら、
必ず 報告！**

報告はFAX・電話・メール・直接集計BOXへ

FAX 83-3212 (チャレンジデー専用回線)
83-4498・83-2301

電話 83-3010

E-mail cyuou@town.aizubange.fukushima.jp

集計BOX メイン会場・集計本部(中央公民館)・役場・地区公民館

昨年に引き続き、勝利を目指そう!! 北海道深川市 VS 会津坂下町

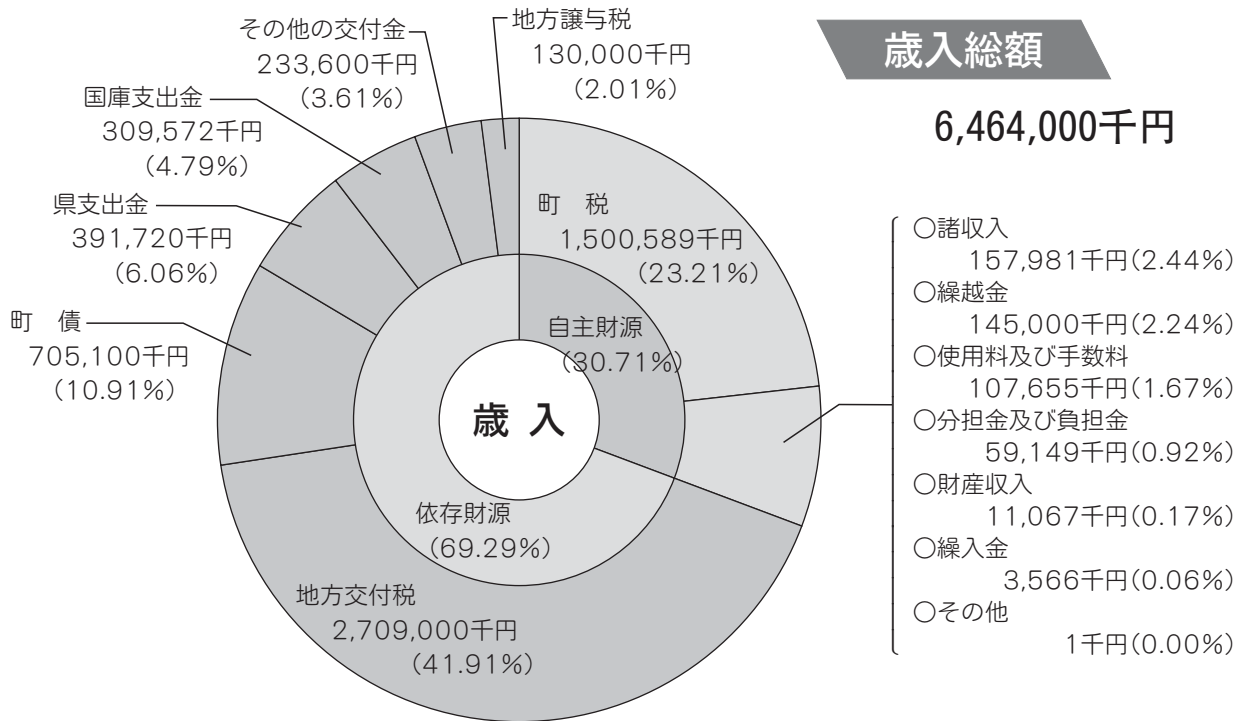


しか〜し… チャレンジデーは「勝ち負け」ではありません

チャレンジデーは、スポーツをして健康で明るい町づくりを進めるためのきっかけづくりです。
毎日を明るく、健康で過ごすためには日常生活での運動が大変重要です。

チャレンジデーで自分に合った運動・スポーツを見つけて 毎日、続けましょう。

問い合わせ先 チャレンジデー実行委員会(町民体育館内) TEL 83-2234



目的別 歳出総額 6,464,000千円 (100%)

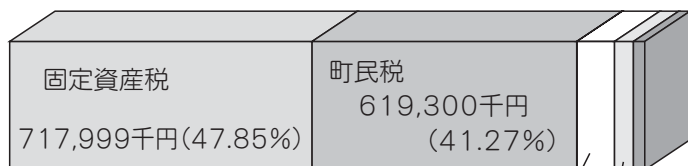
教育費	土木費	総務費	民生費
学校、社会教育の充実に 746,242千円 (11.54%)	道路、橋の整備に 884,741千円 (13.69%)	一般的な事務に 995,534千円 (15.40%)	福祉増進のために 1,276,574千円 (19.75%)
			
主な内容	主な内容	主な内容	主な内容
幼・小・中学校通学・通園補助 34,459千円 自主公民館運営 26,260千円 埋蔵文化財発掘調査 22,590千円 学校教育専門員・特別支援員配置 11,120千円 外国青年語学指導 7,724千円	中岩田住宅建替事業 287,356千円 坂下東第一地区土地区画整理事業繰出 139,997千円 公共下水道事業繰出 110,196千円 道路新設改良事業 76,379千円 街なみ環境整備事業 27,556千円 除雪機械整備事業 25,221千円	職員の人件費 712,968千円 電子行政システム 59,934千円 市町村生活バス路線運行 19,799千円 住民基本台帳電子システム 16,972千円 地区集会所建設支援 5,000千円	後期高齢者医療支援 246,341千円 介護保険繰出 222,712千円 国民健康保険繰出 156,985千円 障がい者支援事業 153,616千円 乳幼児児童医療費助成 50,860千円 子育て支援事業 12,210千円

労働費 7,721千円

災害復旧費 4,504千円

予備費 22,169千円

平成21年度の当初予算が決まりました



町税の内訳

町税総額 1,500,589千円

町たばこ税 125,000千円 (8.33%)
 軽自動車税 38,200千円 (2.55%)
 入湯税 90千円 (0.01%)

- ① 生活環境整備を進めるために下水道中央処理区、農集排長井処理区整備事業の推進、自動車と歩行者が安全に通行できるように町道水原線踏切の拡幅・改良工事の実施、区画整理事業の推進や町営住宅(中岩田8号棟)の建替えにより、住みやすい町をつくります。
- ② 環境保全と地域コミュニティ再生を目指した農地・水・環境保全向上対策事業の継続実施や緊急雇用創出基金事業等を活用した雇用対策に取り組みます。
- ③ 平成21年10月より0歳児から義務教育終了時までの医療費の無料化、妊婦基本検診の無料化など子育て支援充実のための予算を計上しました。疾病予防対策推進のため特定健診(メタボ対策)の充実を図ります。
- ④ 教育施設適正配置の円滑な実施と児童・生徒の学力向上等を目的に21年度も専門指導員・特別支援員・スクールソーシャルワーカーを配置します。また幼稚園には有資格者の専任園長を配置します。
- 厳しい財政状況の中、事業の緊急性・必要性・優先度を重視
 協働のまちづくりの精神を基本に
 「夢と希望と愛着のもてるまち」の
 実現を目指して

商工費

商工業の振興に
 163,016千円
 (2.52%)



主な内容

温泉施設管理委託 52,799千円
 商工業者への貸付資金 40,000千円
 観光物産協会補助 19,200千円
 商工会運営費 5,800千円
 中心市街地活性化対策事業 500千円

消防費

消防組織の整備に
 289,146千円
 (4.47%)



主な内容

常備消防負担金 230,251千円
 消防団員報酬 19,866千円
 分団運営費 5,899千円
 消防施設整備 4,947千円

衛生費

疾病予防、ゴミ処理に
 328,121千円
 (5.08%)



主な内容

会津若松地方広域市町村圏整備組合負担金 102,878千円
 廃棄物処理収集 50,215千円
 疾病予防対策 44,550千円
 合併処理浄化槽設置 20,077千円
 クリーン町環境保全・美化 3,913千円

農林水産業費

農林業の振興に
 476,782千円
 (7.38%)



主な内容

国営かんがい排水事業 103,989千円
 県営かんがい排水事業 46,716千円
 農業集落排水事業繰出 43,280千円
 農地・水・環境保全向上対策 34,555千円
 中山間地域等直接支払 23,986千円
 水田農業構造改革地域調整推進 12,524千円

その他 (20.17%)

公債費 1,041,694千円

議会費 88,501千円

諸支出金 139,255千円

平成21年度 特別会計予算の内訳

特別会計予算

(単位：千円)

会計名	平成21年度	平成20年度	対前年度比
国民健康保険	2,001,110	2,020,068	△ 0.94%
老人保健	12,074	239,155	△ 94.95%
後期高齢者医療	167,322	187,172	△ 10.61%
介護保険	1,530,408	1,272,000	20.32%
下水道事業	309,000	313,000	△ 1.28%
坂下東第一地区 土地区画整理事業	377,000	393,900	△ 4.29%
農業集落排水事業	132,600	127,500	4.00%
水道事業 収益的収入	501,778	519,850	△ 3.48%
水道事業 収益的支出	498,963	517,921	△ 3.66%

主な内容

国民健康保険

国民健康保険特別会計は国や地方自治体からの補助金と加入者が納める保険税により運営しています。啓蒙活動・各種事業により、医療費の抑制に取り組みます。

老人保健

昨年度から新しい制度に移行したため、老人保健で支払う医療費は大幅に減少しました。

平成22年度で終了します。

後期高齢者医療

2年目を迎える後期高齢者医療における町の業務は、窓口における諸手続き等の業務及び保険料の徴収を行います。

介護保険

「地域包括支援センター」を中心として、引き続き介護予防に積極的に取り組みます。

また、高齢者が手軽にできる運動の普及に努めます。

水道事業

国道49号線拡幅工事（一中前）と区画整理事業にあわせて、配水管の布設及び布設替工事を実施します。

下水道事業

坂下東処理区は、平成20年度末までに約34haの整備が完了しました。本年度は、国道49号線改良工事に伴う古坂下町内並びに区画整理事業に伴う桜木町地内の管渠埋設を実施し、供用区域の拡大を図ります。坂下中央処理区は、都市下水路等の断面を利用した露出配管を取り入れ、第一期区域として緑町、茶屋町で事業着手いたします。

坂下東第一地区 土地区画整理事業

本年度の主な事業は、

- ・家屋移転 7戸10棟
- ・都市計画道路築造 60m
- ・区画道路築造 180m
- ・整地工事 2,600㎡

を補償・整備する計画です。

農業集落排水事業

長井処理区は、平成20年度に処理場等の実施設計が終了いたしました。本年度は、管理用道路工事及び処理場工事等を実施いたします。

平成20年度 下半期の財政状況

平成20年度下半期の町財政について

平成21年3月末現在の財政状況は下表のとおりです。

62億1140万円で編成された当初予算は、世界同時不況により編成された国の補正予算に伴う生活対策臨時交付金や定額給付金により66億6515万5千円となりました。

町財政は依然として厳しい状況が続いていますが、行財政改革プランを進めることにより、町民福祉の維持向上にむけた効率的な財政運営に努めています。

主な事業の進捗状況

下半期の主な事業としては、中岩田住宅建替事業のうち団地内の集会施設が建設され3月下旬に完成しました。街なみ環境整備事業では、修景助成4件、気多宮地内に広場を整備しました。

国の補正予算に伴う交付金事業については、町道整備をはじめ、ばんげひがし公園駐車場整備などに活用し、また定額給付金については3月末日に第1回目の支給を実施しました。

一般会計（平成20年10月～平成21年3月）

歳入

(単位：千円)

科目	予算現額	収入済現在高	収入率 (%)
町税	1,558,784	1,555,433	99.8
地方譲与税	130,000	95,177	73.2
利子割交付金	5,000	6,412	128.2
配当割交付金	3,100	1,549	50.0
株式等譲渡所得割交付金	3,000	482	16.1
地方消費税交付金	164,000	150,833	92.0
自動車取得税交付金	46,000	44,542	96.8
地方特例交付金	15,471	19,471	125.9
地方交付税	2,445,871	2,493,304	101.9
交通安全対策特別交付金	2,600	2,675	102.9
分担金及び負担金	59,184	54,693	92.4
使用料及び手数料	154,882	147,095	95.0
国庫支出金	655,952	438,516	66.9
県支出金	333,694	239,560	71.8
財産収入	11,820	11,753	99.4
寄附金	3,208	3,510	109.4
繰入金	150,352	120,000	79.8
繰越金	228,278	228,278	100.0
諸収入	170,159	170,992	100.5
町債	523,800	248,900	47.5
合計	6,665,155	6,033,175	90.5

歳出

(単位：千円)

科目	予算現額	支出済現在高	支出率 (%)
議会費	88,314	87,790	99.4
総務費	985,576	931,455	94.5
民生費	1,561,511	1,352,108	86.6
衛生費	319,814	304,141	95.1
労働費	7,966	7,820	98.2
農林水産業費	483,633	460,905	95.3
商工費	208,954	199,566	95.5
土木費	752,334	491,807	65.4
消防費	283,164	277,489	98.0
教育費	736,051	672,796	91.4
災害復旧費	5,785	2,113	36.5
公債費	1,090,882	1,089,804	99.9
諸支出金	121,788	121,784	100.0
予備費	19,383	0	0
合計	6,665,155	5,999,578	90.0

一時借入金現在高

200,000

財政調整基金現在高

15,501